

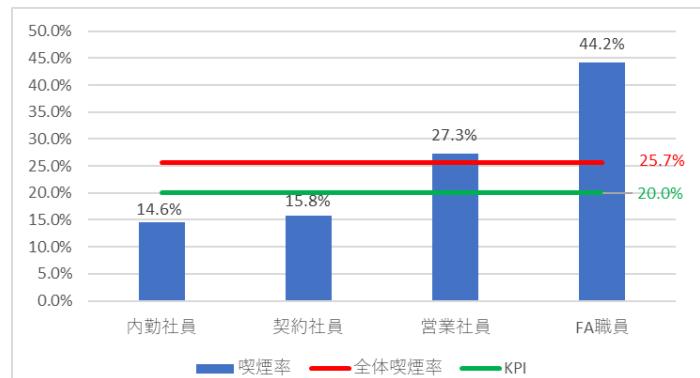
# アクサウェルネス通信

vol.22

2023.06

## 2023 禁煙キャンペーンがスタートしました！

5月29日（月）から6月30日（金）まで、2023禁煙キャンペーンを実施中です。アクサ生命では、アクサ・ウェルネス・プログラムのKPIとして、2023年中に「**喫煙率20%**」とすることを目標としていますが、現在の喫煙率は「**25.7%**」です。目標達成に向けて、喫煙者・非喫煙者を問わず、ぜひ積極的なご参加をお願いします。



※2022年度健診の問診票の回答結果

### ※キャンペーン① 禁煙動画の配信

タバコを吸う人も吸わない人も、喫煙に関する正しい知識を学んで健康的な行動習慣を身に付けることが大切です。5分で視聴できるショート動画を制作しましたので、ご視聴をお願いします。

【視聴期間】

2023年5月29日（月）～6月30日（金）

【視聴対象】

役員、内勤社員、技能職社員、契約社員、営業社員、FA職員

【視聴URL】（視聴時間：5分）

[https://youtu.be/7TQ\\_B5XFO\\_g](https://youtu.be/7TQ_B5XFO_g)



【アンケートURL】（回答時間：1～2分）

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfuxUfHtD8iHVj5MapkkVYcrd6QrgFoFHE\\_M\\_eriRXGNVnbmog/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfuxUfHtD8iHVj5MapkkVYcrd6QrgFoFHE_M_eriRXGNVnbmog/viewform?usp=sf_link)

### キャンペーン② 非喫煙者へのPepポイント付与

2022年度健康診断の問診票において「タバコを吸っていない」と回答した方を対象に、**Pepポイント50P**を進呈します（6月16日付与予定）。Pepポイントは、健康ポータルサイト「Pep Up」内で素敵な商品に交換できる他、Amazonギフトカードや、PayPay、楽天ポイント、商品券等にも交換が可能です！ なお、Pep Up未登録の方にはポイント付与ができませんので、以下を参照いただき、6月15日（ポイント付与日前日）までに登録をお願いいたします。

＜Pep Up登録方法＞

[こちら](#)をクリックして、会社メールアドレス（～@axa.co.jp）を入力いただき、新規登録をお願いいたします。



### キャンペーン③ 喫煙者への禁煙サポート

アクサ生命健康保険組合が提供する6つの禁煙サポートを特別条件で利用することができます。参加から6ヶ月以上禁煙を継続された方には、**Pepポイント100P**を付与します。

なお、禁煙サポートを利用せずに自助努力で6ヶ月以上禁煙を継続された方には、**Pepポイント500P**を付与します。

キャンペーンの詳細および参加方法は[こちら](#)をご確認ください。

【募集期間】

2023年5月29日（月）～6月30日（金）



早めの予約がおすすめです！<予約期限：9月29日（金）>

(※ 社員全員に受診義務があります)



- 今年度は予約期限、受診期限ともに延長はありません。

(各医療機関の予約が埋まっていますので、早めの予約をお願いします。)

<予約期限> 9月29日（金）

<受診期限> 12月28日（木）

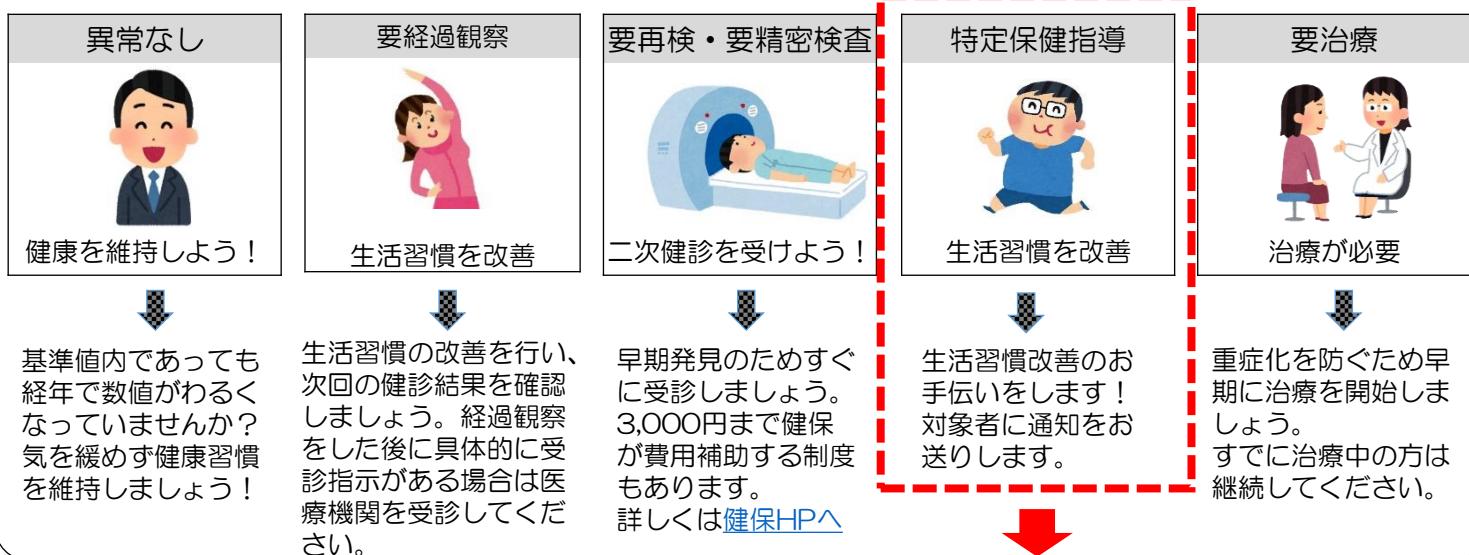
#### ■ 予約方法

i-Wellness健診ポータル <https://i-wellness-p.com> から簡単にお申し込みいただけます。



#### 健診結果の確認後は？

\*判定区分の名称や説明の表現は医療機関によって異なります



#### 「特定保健指導」「生活習慣改善サポート」が始まっています

#### 「特定保健指導」「生活習慣改善サポート」とは？

2022年度健康診断の結果から、生活習慣病の発症リスクが高い方と判断された方に、ご案内をお送りしております。「特定保健指導」は40歳以上を対象に、「生活習慣改善サポート」は35～39歳を対象にしており、保健師・管理栄養士などの専門職が生活習慣の改善をお手伝いするプログラムです。

#### 対象になったら参加しないといけないの？

##### ・ご自身の健康のため

生活習慣病が発症しないように、現在の生活習慣を見直していただく良い機会になります。まず第一に、ご自身の健康のために必ずご参加ください。

##### ・社員の皆さまのため

生活習慣が改善されずに健康状態が悪化すると、将来の医療費が増大します。その結果、健康保険料の引き上げにも繋がっていきます。

##### ・会社、健康保険組合にとって・・・

特定保健指導は、国が健康保険組合に対して実施を義務付けているものです、実施率が低いと会社が社員の健康課題に取り組んでいないとみなされ、健康経営優良法人（ホワイト500）の認定が取りづらくなるなどの影響も出てきます。